フォント指定とブラウザ判別

Wordpressに限らずWebサイトを作るのにフォントをどう指定するかが悩みどころだ。

Apple系（MaciPhoneiPadは、迷うことなく「ヒラギノ角ゴ」で決まり。なぜならiPhoneの日本語フォントがこれだからだ。

問題はWindowsで、最も期待できるのが「メイリオMeiryoなのだが、これは視認性優先のデザインなのかあまり美しくなく、ボールドの太さとのバランスが悪い。「游ゴシックYuGothicは、細すぎてかすれてしまうMSゴシックは論外だ。

じゃあMacから「ヒラギノ角ゴ」をWindowsに持ってきてしまえば・・・というアイデアもあるがWindowsで見る「ヒラギノ角ゴ」は汚くなってしまうのだ。理由はよく分からないのだが、フォントのレンダリング技術の違いだろうか。最近の製品はWindowsでもきれいに見えるようだが・・・。そもそも、自分のPCにだけフォントが入っていても、解決にはならないし。

そこでWebフォントを使うという手がある。

TypeSquareでヒラギノ角ゴ

https://typesquare.com/ でユーザー登録し、サイトも登録し、フォントには「ヒラギノ角ゴ W3 JIS2004」を選ぶ。

ヘッダLuxeritasならadd-header.phpに

```
<script type="text/javascript"
src="//typesquare.com/3/tsst/script/ja/typesquare.js?HOGEHOGEHOGE"
charset="utf-8"></script>
```

style.cssのbodyのfont-familyに、

```
"Hiragino Kaku Gothic W3 JIS2004"
```

これでWindowsでも、最近のきれいな「ヒラギノ角ゴ」を使うことができた。

しかしTypeSquareの無料のプランでは、一つのフォント、一つのサイトしか使えない。ウェイトも一つしか指定できないので、ボールドが際立ってくれないし、ローカルで編集してデプロイさせるのにも使えない。

そこでGoogle Fontsを使うことにする。

Google Fonts

https://fonts.google.com/ で、英文字は Roboto日本語は Noto Sans JPを指定し、さらにRobotoにイタリックとボールドを、加えてギリシャ文字を使いたい・・・。

CSSに、こんな感じの指定をする

```
@import
url(https://fonts.googleapis.com/css?family=Noto+Sans+JP|Roboto:400,400i,700&
display=swap&subset=greek,japanese);
```

```
body {
  font-family: Roboto, 'Noto Sans JP', sans-self;
}
```

これでWindowsでも、しっかりとしたフォントで表示できるようになった。だが、一つ欠点があり（Apple系でもGoogle Fontsを使うことになってしまう。

自分はWindows+Androidなので、気にしていなかったのだが、アクセスの一番多いのはiPhoneで、しかも細い回線を使っている人もいるので、その人たちにとってもれば（Google Fontsを使われるのは迷惑でしかないのだ。なぜなら（Noto Sans と「ヒラギノ角ゴ」の間には表示品質の差はそんなにないからだ（Apple製品で見た場合の話）。

そこで、各ブラウザごとにフォント指定をして（ChromeとFirefoxの場合にはGoogle Fonts（Safariの場合には「ヒラギノ角ゴ」にしたい。その選別がなかなか面倒だったのだ。

CSSでのブラウザ判別

一番役に立ったサイト、
CSS3 Media Query to target only Internet Explorer (from IE6 to IE11+), Firefox, Chrome, Safari and/or Edge
https://www.ryadel.com/en/css3-media-query-target-only-ie-ie6-ie11-firefox-chrome-safari-edge/

Chrome 28以降（Firefoxも）

```
@media screen and (-webkit-min-device-pixel-ratio:0) and (min-
resolution:.001dpcm) {
 ...
}
```

この…のところに、先ほどの@importとかbodyのフォント指定を記述する。

これはChrome用とうたっているのだが、なぜかFirefox 70もこれにひっかかってしまった。

Safari 6.1-10.0（Chrome（Firefoxも）

```
_::-webkit-full-page-media, _:future, :root body {
 ...
}
```

この…のところに、先ほどの@importを書かなければ（Google Fontsはロードされない（bodyのフォント指定には「ヒラギノ角ゴ」を指定しておく。

これはSafari用とうたっているのだが（ChromeもFirefoxもこれにひっかかってしまった。

Safari 10.1+

```
@media not all and (min-resolution:.001dpcm) { @media {
  _::-webkit-full-page-media, _:future, :root body {
    ...
  }
}
```

こちらはSafariの10.1以降用。

Firefox

今回はFirefoxはChromeと同じ扱いで良かったがFirefoxを区別したい場合、
Targeting only Firefox with CSS
https://stackoverflow.com/questions/952861/targeting-only-firefox-with-css

```
@supports (-moz-appearance:none) {
 ...
}
```

From:
https://ragi.mokuren.ne.jp/ - **らぎめも**

Permanent link:
https://ragi.mokuren.ne.jp/wordpress/font?rev=1575623055

Last update: **2019/12/06**